

令和6年度第1回市川市消防委員会会議録

日時：令和6年7月30日（火）
16時00分～16時40分
場所：市川市消防局 5階ホール

長谷川主幹（司会） ただいまから、令和6年度第1回市川市消防委員会を開会いたします。

（消防総務課長） 消防職員起立・敬礼・直れ・着席

本日のご出席は、木村消防委員長以下14名でございます。なお、半数以上の委員にご出席いただいておりますので、市川市消防委員会条例第6条第2項の規定により、本会議は成立いたします。

はじめに、木村委員長からご挨拶をお願いいたします。

木村委員長

皆様こんにちは。

委員長を仰せつかっております、木村でございます。

本日は月末のお忙しい中、また大変な猛暑の中、委員会にご出席賜りまして誠にありがとうございます。

今年の夏は高温多湿になっておりまして、会合などで最初に交わす挨拶は、「暑いですね。今年は異常ですね。」というように、これ以外の言葉が出てこないぐらいの状況になっています。千葉県においては、7月はじめから断続的に、また梅雨明け前後から毎日のように熱中症警戒アラートが発令されております。

私の会社でも屋外で作業する社員がおります。夏場は会社の費用で、熱中症対策用のタブレットを買って塩分補給をさせておりますが、それでもこの時期は、数名の社員が体調不良で休んでしまうというような状況でございます。

会社としては、多少生産性が落ちても、社員の体調管理を優先し、休み休み作業するように、また十分睡眠をとるように指示をしております。

また、この睡眠について少し懸念がありまして、先週の7月26日（金）から、パリでオリンピックが開催されております。

パリは現在サマータイムなので、日本との時差は7時間です。ですから、日本時間の深夜にリアルタイムで試合が行われている場合が多く、ライブでテレビ観戦する人の多くは、寝不足になってしまうということです。

木村委員長

寝不足は、熱中症への影響が非常に懸念されるところでございます。皆様の会社、団体におかれましても、くれぐれも職員の体調管理を徹底していただき、この夏を無事に乗り越えられるようにご自愛をお願いしたいと思います。

本日は、本年度第1回目の消防委員会となっております。皆様の活発なご意見と慎重なる審議にご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げ、簡単ではございますが、委員長のご挨拶とさせていただきます。

本日はよろしくお願ひいたします。

長谷川主幹（司会）

ありがとうございました。

続きまして、角田消防局長からご挨拶を申し上げます。

角田消防局長

本日は大変お忙しいところ、令和6年度第1回市川市消防委員会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

また、平素より木村委員長をはじめ、委員の皆様方には消防局に対しまして、特段のご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

委員長からのご挨拶にもありましたとおり、連日のように猛暑が続いております。

本市でも熱中症による救急搬送が昨日までに154人ということで、昨年と比較しまして、50人の増加となっております。

暑さを避ける、小まめな水分補給を行うなど、委員の皆さま方もお気を付けいただければと思います。

また、本年は能登半島地震をはじめ、全国的に地震や大雨による被害が発生しております。災害はいつどこでどのように発生するかわかりません。消防局としましても、引き続き消防体制の充実強化に取り組んでまいりますので、委員の皆様方には今後ともご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願いを申し上げます。

なお、本日の消防委員会でございますが、議題が1件、報告が4件、その他1件となっております。ご審議のほどよろしくお願ひいたします。

長谷川主幹（司会）

ありがとうございました。

それでは、ここで、本年度第1回目の委員会であり、新たに委員に就任された方もいらっしゃいますので、委員の皆様をご紹介させていただきます。

長谷川主幹（司会）

はじめに、先ほどご挨拶をいただきました、
委員長で、市川市消防協力会副会長の 木村 琢 様
次に、市川市議会議員の 竹内 清海 様
同じく、市議会議員の 西村 敦 様
同じく、市議会議員の 越川 雅史 様
同じく、市議会議員の やなぎ美智子 様
同じく、市議会議員の 国松 ひろき 様
NTT東日本-南関東 千葉事業部
千葉西支店長の 中村 貴夫 様
市川警察署長の 青木 洋 様
行徳警察署長の 増田 哲也 様
東京電力パワーグリッド株式会社
千葉支社長の 宇戸谷友益 様
ENEOS株式会社 市川油槽所長の 岩野 博文 様
市川市消防団長の 岡本 宜幸 様
市川市女性消防クラブ会長の 安藤 千枝 様
千葉ガス株式会社 供給保安部長の 加藤 宏 様
以上でございます。

なお、千葉県企業局 市川水道事務所長の 久保 裕史 様につきましては、欠席のご連絡をいただいております。

本日出席しております消防職員につきましては、お手元の座席表をご確認くださいようお願いいたします。

それでは、審議に入りたいと存じますが、市川市の各種審議会につきましては、市川市審議会等の会議の公開に関する指針に基づき、原則公開することとなっております。

本委員会につきましても、この指針を適用することとしてよろしいでしょうか。

（承認の確認）

賛成者全員でありますので、会議公開の指針を適用することとさせていただきます。

なお、本日の委員会につきましては、傍聴希望の方はいらっしゃいません。

それでは、議題審議に入りたいと存じます。

市川市消防委員会条例第6条第1項の規定に基づき、委員長に議長をお願いしたいと存じます。

木村委員長、よろしくお願いいたします。

木村議長

はい、それでは、議長を務めさせていただきます。
早速ですが、会議次第に従いまして順次進めてまいります。
なお、事務局からの説明の後、ご質問がありましたら、それに、答えていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

はじめに、議題1「副委員長の選任について」を議題といたします。

事務局から説明をお願いいたします。

藤井消防総務課長

はい、議長、消防総務課長です。

木村議長

はい、どうぞ。

藤井消防総務課長

議題1「副委員長の選任について」ご説明いたします。
恐れ入ります。資料の1ページをお願いいたします。
市川市消防委員会の副委員長は、市川市消防委員会条例第5条の規定に基づき、委員の中から互選することとされております。

このような中、令和4年8月に書面にて開催いたしました令和4年度第1回市川市消防委員会において、学識経験者であります京葉ガス株式会社の加藤様が互選され、副委員長を務められておりましたが、本年の3月31日をもって委員任期が満了となったことから、現在、副委員長が不在となっております。

つきましては、市川市消防委員会条例第5条に基づき、副委員長の選任についてお諮りするものでございます。

なお、副委員長は学識経験者の中から選出されておりますこと、また市川市議会では各種審議会等の附属機関において、議員は議決機関の立場から座長等に着くことを極力避けることとされていることを申し添えます。

ご審議の程、よろしくお願いいたします。

木村議長

ただいま事務局から説明がございましたが、何かご意見、ご質問等ございますか。

(意見等なし)

ご意見が無いようでございますので、私の方からお話をさせていただきます。

木村議長

副委員長は、ただいまご説明のありましたとおり、学識経験者の中から選出されているという経緯がございますので、前副委員長の加藤委員に引き続きお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

ご了承いただきありがとうございます。
それでは、加藤委員に副委員長をお願いしたいと思います。

(加藤副委員長 副委員長席へ移動)

加藤副委員長、ご挨拶をお願いいたします。

加藤副委員長

加藤でございます。
この度は、ご承認いただきましてありがとうございます。
木村委員長を補佐し、この委員会を円滑に運営できますよう、微力ながら努力したいと存じますので、何卒ご協力の程よろしくお願いいたします。

木村議長

はい、ありがとうございました。
引き続きよろしくお願いいたします。

それでは、次、報告事項に移りたいと思います。
報告1「ラッピングバスの運行について」事務局から説明をお願いいたします。

藤井消防総務課長

はい、議長、消防総務課長です。

木村議長

はい、どうぞ。

藤井消防総務課長

報告1「ラッピングバスの運行について」ご報告させていただきます。

資料の3ページをお願いいたします。

採用試験における女性の受験者数増加を目的に、京成バスの車体にラッピングを施し運行いたしました。

ラッピングバスのデザインについてですが、市川市と包括協定を締結している和洋女子大学の学生に依頼し、デザインしていただきました。

藤井消防総務課長

21のデザイン案の中から最終デザインを決定いたしました。資料3ページに掲載しておりますデザインが、最終デザインとなります。

運行期間は、令和5年10月1日（日）から令和6年3月31日（日）までの6か月間運行いたしました。

運行ルートは、京成バス市川営業所管内を京成バスの運行計画に基づき運行されました。

運行期間終了後、ラッピングバスの認知度等についてe-モニター制度を利用し、アンケートを実施しました。

アンケート結果につきましては、資料4ページをご覧ください。

「ラッピングバスを見たことがあるか」の問いに、有効回答数1,295件のうち「ある」との回答は67件、全体の5%でした。

また、「ある」と回答した方のうち、「ラッピングバスは効果があるか」との問いに「ある」と回答していただいた方は、有効回答数67件のうち、57件で全体の85%でした。

さらにラッピングバスを見たことが「ない」と回答された方に、実際の写真を見ていただいたところ、53%の方が効果が「ある」と回答してくださいました。

このアンケートの結果から、ラッピングバスを見たことがある方の85%から女性受験者を増やすための効果が「ある」との回答をいただき、さらに「ピンクで可愛い」、「目を引くデザイン」、「シンプルでわかりやすい」等の意見もいただくことができましたが、残念ながらラッピングバスの認知度は低い結果となりました。

広報は多くの方の目に触れ、その内容を正しく伝える必要があります。本アンケートの結果を踏まえ、今後は発信方法を工夫し、分かりやすく、より多くの方々に消防局の取り組みを伝えられる広報活動に取り組んでまいります。

最後に和洋女子大学との連携活動が、日本デザイン学会の2023年度秋季大会「学生プロポジション」で優秀賞を獲得したと担当准教授からの連絡がありましたので、併せてご報告させていただきます。

以上でございます。

木村議長

ただいま事務局からご説明がありましたが、何かご質問はございますか。

越川委員

はい、議長。

木村議長 はい、どうぞ。

越川委員 以前、このラッピングバスについて、「消防吏員」という言葉は一般にわかりにくいのではないかと指摘をしましたが、その点についてアンケートで一般の方々に理解されやすい言葉なのかどうか確認されたのでしょうか。

藤井消防総務課長 はい、議長、消防総務課長です。

木村議長 どうぞ。

藤井消防総務課長 この件については、アンケートは取っておりません。以上でございます。

越川委員 はい、議長。

木村議長 どうぞ。

越川委員 指摘について、どのように受け止め、なぜ質問に入れる必要はないと判断したのかご説明ください。

藤井消防総務課長 はい、議長、消防総務課長です。

木村議長 どうぞ。

藤井消防総務課長 前回の委員会時に越川委員からご指摘を頂きました。消防局としましても「消防吏員」という表記は、一般の方には分かりづらいという認識がございます。今回のアンケートでも「消防吏員」という表記が分かりづらいというご意見も頂きました。このような状況を踏まえ、今年度実施の採用試験から「消防吏員」ではなく、「消防官」という表記を使用し募集することとしております。以上でございます。

木村議長 はい、私からよろしいでしょうか。

このラッピングバスは、女性受験者数の増加を目的としたものなので、「女性の応募があったのか」というところが一番大切だと思います。応募がなければ効果は「ゼロ」ですよね。

世間の認知度より、これが一番大事なところだと思います。採用試験に応募してきた女性が、ラッピングバスを見て受験したのかが一番大切になると思いますので、その辺のところも今

木村議長 後検証していただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

藤井消防総務課長 はい、議長、消防総務課長です。

木村議長 はい、どうぞ。

藤井消防総務課長 今年度、8月1日採用の募集を4月に行いました。残念ながらその際の応募者の中には女性の方はおりませんでした。
来年4月1日採用の募集を現在行っていますが、こちらには、女性の応募があるため、ラッピングバスの効果について、検証していきたいと考えております。
以上でございます。

木村議長 はい、分かりました。よろしくお願いいたします。

それでは、次に移りたいと思います。
報告2「第52回消防救助技術関東地区指導会の結果について」事務局から説明をお願いいたします。

熊澤警防課長 はい、議長、警防課長です。

木村議長 はい、警防課長どうぞ。

熊澤警防課長 資料5ページをお願いいたします。
消防救助技術大会は、救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養い、消防隊員が一堂に会し、競い学ぶことを目的に毎年開催されております。
本年度の消防救助技術関東地区指導会は千葉県が開催地となり、7月18日（木）に行われました。
陸上の部は、市原市にあります千葉県消防学校で、水上の部は習志野市にあります千葉県国際総合水泳場でそれぞれ行われ、市川市からは千葉県大会を勝ち抜いた隊員が出場いたしました。陸上の部では、特別救助隊員が5人1組で低所から要救助者を地上に救出する「引揚救助」に出場しました。
それではここで、「引揚救助」に関する動画をご覧ください。
恐れ入りますが、ステージ上のスクリーンをご覧ください。

長谷川主幹（司会） これからご覧いただきます動画は、全国消防長会で作成された、大会競技種目の紹介動画となります。それでは、「引揚救助」の紹介動画です。

（「引揚救助」の動画を上映）

熊澤警防課長 次に水上の部では、水難救助隊員などが水中の行方不明者を検索する「複合検索」、3人1組で水上及び水中にいる要救助者を救出する「人命救助」、3人1組のリレー形式で水中に設置されたリングにロープを結ぶ、「水中結索」の3種目に出場いたしました。

それでは、水上の部3種目の動画をご覧ください。

長谷川主幹（司会） 水上の部についても、全国消防長会で作成された競技紹介動画となります。

はじめに「複合検索」です。

（「複合検索」の動画を上映）

続きまして「人命救助」です。

（「人命救助」の動画を上映）

最後に「水中結索」です。

（「水中結索」の動画を上映）

なお、動画に出演していた隊員は、全て東京消防庁の隊員となっております。動画は以上です。

熊澤警防課長 結果は、陸上の部の「引揚救助」が24チーム中4位で入賞。水上の部では「複合検索」が24人中15位で入賞。「人命救助」が11チーム中8位で入賞。「水中結索」が18チーム中12位となりました。

上位に入賞いたしました陸上の部「引揚救助」が、8月23日（金）関東地区指導会と同会場で開催される、第52回全国消防救助技術大会に出場することとなりました。

以上でございます。

木村議長 ただいま事務局から説明がございましたが、何かご質問はございませんでしょうか。

木村議長

無いようですので、次に移ります。
報告3「市川市消防団消防操法大会の結果について」事務局から説明をお願いします。

熊澤警防課長

はい、議長、警防課長です。

木村議長

どうぞ。

熊澤警防課長

報告3「市川市消防団消防操法大会の結果について」ご説明させていただきます。

資料7ページをお願いいたします。

消防操法は、消防団員が火災活動に使用するポンプ自動車や小型ポンプからホースを伸ばして、火点となる的を目掛けて放水し、的を倒すまでの一連の動作を競うものでございます。

審査要綱に基づき、迅速確実な動作やチームワーク、士気に至るまで、団体総合と個人で評価され順位が決定します。

はじめに4月28日（日）大野消防訓練場で開催した、令和6年度第64回市川市消防団消防操法大会の結果についてご説明いたします。

出場分団は、ポンプ車の部に3コ分団、小型ポンプの部に8コ分団が出場しました。

大会の結果につきましては、ポンプ車の部で第6分団が優勝、小型ポンプの部で第17分団が最優秀賞となり、第43回東葛飾支部消防操法大会へ出場することとなりました。

また、個人表彰は小型ポンプの部のみの表彰となり、第17分団から3名、第16分団から1名が表彰されております。

恐れ入ります。資料の8ページをお願いいたします。

次に第43回東葛飾支部消防操法大会の結果についてでございます。

東葛飾支部消防操法大会は、6月30日（日）野田市で開催され、各市からポンプ車の部で7チーム、小型ポンプの部で6チームが出場しました。

結果は、ポンプ車の部で第6分団が努力賞、小型ポンプの部で第17分団が最優秀賞を受賞しました。

さらに、個人の部においても第17分団の1番員と3番員が最優秀賞に輝き、優秀な成績を収めることができました。

なお、令和6年度から千葉県消防操法大会は、消防団員の負担軽減を図るため、隔年で開催される全国消防操法大会への千葉県出場隊1種目を決定する選考会に移行されました。

熊澤警防課長

令和6年度全国大会の千葉県出場種目は、小型ポンプの部のみのため、第17分団が第30回全国消防操法大会千葉県代表選考会へ出場することとなりました。

恐れ入ります。資料の9ページをお願いします。

第30回全国消防操法大会千葉県代表選考会の結果についてでございます。

千葉県代表選考会は7月27日（土）、千葉県消防学校で開催され、千葉県内から12チームが出場しました。

結果につきましては、出場12チーム中7位の結果となりました。

以上でございます。

木村議長

はい、ありがとうございました。

ただいま事務局から説明がございましたが、何かご質問等がございますでしょうか。

無いようですので、次に移ります。

報告4「市川市婦人消防クラブの名称変更について」事務局から説明をお願いします。

熊澤警防課長

はい、議長、警防課長です。

木村議長

はい、警防課長、どうぞ。

熊澤警防課長

報告4「市川市婦人消防クラブの名称変更について」ご説明させていただきます。

資料の10ページをお願いいたします。

市川市婦人消防クラブは、平成元年2月に発足され、今年で35周年を迎えました。

一般家庭からの火災を防止するため、主婦を対象に火災予防の知識、出火時の適切な対処方法を習得し、地域における女性防災リーダーの育成を目的に発足されました。

令和6年4月1日現在の会員数は309名となり、ボランティアで活動を行っています。

名称変更の理由については、近年「婦人」という言葉から男性の対語である「女性」という言葉が社会で一般的になっており、全国婦人防火連合会や千葉県婦人防火連絡協議会についても、女性防火連合会や女性防火連絡協議会に名称変更されたことを踏まえ、当クラブの名称についても同様の変更を行ったものです。

熊澤警防課長

令和6年4月19日（金）に令和6年度市川市婦人消防クラブ総会が開催され、市川市婦人消防クラブ規約で定めるクラブの名称を、「市川市女性消防クラブ」へ変更することについて、会員により承認されましたのでご報告いたします。
以上でございます。

木村議長

ただいま事務局から説明がございましたが、何かご質問ご意見等ございますか。

無いようですので、以上で報告事項を終わりにさせていただきます。

それでは次に「その他」といたしまして、「消防局における今後の主な行事予定について」事務局から説明をお願いします。

藤井消防総務課長

はい、議長、消防総務課長です。

木村議長

はい、どうぞ。

藤井消防総務課長

「消防局における今後の主な行事予定について」ご説明させていただきます。

会議資料11ページをご覧ください。

消防局における今後の主な行事予定につきましては、記載のとおりとなっております。

なお、次回の消防委員会開催までの行事予定を記載させていただいております。

以上でございます。

木村議長

ただいま事務局から説明がありましたが、何かご質問等ございますでしょうか。

（質問等なし）

その他全体を通じまして、ご意見、ご質問等はございますでしょうか。

（意見、質問等なし）

それでは、これにて本日の議事はすべて終了とさせていただきます。

円滑な議事進行にご協力いただき、ありがとうございました。

長谷川主幹（司会）

皆様、お疲れ様でした。

本日は、お忙しいところ、委員会への出席、またご審議くださいまして誠にありがとうございました。

以上を持ちまして、令和6年度第1回市川市消防委員会を閉会いたします。

（消防総務課長） 消防職員起立・敬礼・直れ・着席

令和6年9月4日

消防委員長

木村 琢
